

令和5年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 102

千葉県立茂原樟陽高等学校 全日制の課程

農業科・食品科学科・土木造園科

電子機械科・電気科・環境化学科

1 期待する生徒像

本校を志願する動機が適切で、人物に優れ、学科に対する適性を有し、次のア、イ又はウのいずれかに該当する生徒

農業科

ア 農業科を志願する理由が明確で、学習全般、特に実験や実習など体験的な学習活動に意欲的に取り組む姿勢を持ち、将来の進路に生かそうとする意志を持った生徒

イ 中学校において、部活動、特別活動、又はボランティア活動等に積極的に取り組み、入学後も継続して活動する意志を持った生徒

ウ 将来、農業の担い手として従事することを目標としている生徒

食品科学科

ア 食品科学科を志願する理由が明確で、学習全般、特に実験や実習など体験的な学習活動に意欲的に取り組む姿勢を持ち、将来の進路に生かそうとする意志を持った生徒

イ 中学校において、部活動、特別活動、又はボランティア活動等に積極的に取り組み、入学後も継続して活動する意志を持った生徒

土木造園科

ア 土木造園科を志願する理由が明確で、学習全般、特に実験や実習など体験的な学習活動に意欲的に取り組む姿勢を持ち、将来の進路に生かそうとする意志を持った生徒

イ 中学校において、部活動、特別活動、又はボランティア活動等に積極的に取り組み、入学後も継続して活動する意志を持った生徒

ウ 将来、土木造園業の担い手として従事することを目標としている生徒

電子機械科

ア 電子機械科を志願する理由が明確で、学習全般、特に実験や実習など体験的な学習活動に意欲的に取り組む姿勢を持ち、将来の進路に生かそうとする意志を持った生徒

イ 中学校において、部活動、特別活動、又はボランティア活動等に積極的に取り組み、入学後も継続して活動する意志を持った生徒

電気科

ア 電気科を志願する理由が明確で、学習全般、特に実験や実習など体験的な学習活動に意欲的に取り組む姿勢を持ち、将来の進路に生かそうとする意志を持った生徒

イ 中学校において、部活動、特別活動、又はボランティア活動等に積極的に取り組み、入学後も継続して活動する意志を持った生徒

環境化学科

ア 環境化学科を志願する理由が明確で、学習全般、特に実験や実習など体験的な学習活動に意欲的に取り組む姿勢を持ち、将来の進路に生かそうとする意志を持った生徒

イ 中学校において、部活動、特別活動、又はボランティア活動等に積極的に取り組み、入学後も継続して活動する意志を持った生徒

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査	学校が定めた次の検査の結果
面接	受検者3名・評価者2名の集団面接 検査時間：1グループ15分

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査[500点満点]

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。

(2) 調査書[165点満点]

アの数値に、エについて加点（上限30点）したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=1$ を乗じた数値で評価する。評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	各学年において欠席が15日以上のある場合は、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	○の数が0または1の場合は、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録・部活動の記録及び特記事項	学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動、その他の活動で特に積極的に取り組んだと認められる記述については加点（上限30点）する。
オ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

(3) 学校設定検査(面接)[50点満点]

2名の評価者が、次の5つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（やや優れている）・c（標準的である）・d（やや問題がある）・e（問題がある）の5段階で評価する。

aを5点、bを4点、cを3点、dを2点、eを0点とし、2名の評価者の評価（各25点満点）を合計し、得点化する。

評価項目	評価基準
ア 態度・身だしなみ・言葉遣い	面接を受ける態度が適切である。
イ 学習・課外活動への取り組み意欲	中学校3年間に、学習や課外活動にどのように取り組んだか。また、その反省等を高校生活に生かそうとする意欲がある。
ウ 志願理由	各学科の特性を理解し、本校を志望する理由が適切で、積極的に学ぼうとする意欲がある。
エ 自己認識	自分自身のことをしっかり紹介でき、自己分析ができています。
オ 入学後の抱負 将来への展望	自分の将来についてしっかり考え、高校生活をどのように過ごすか具体的な目標を設定している。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

「学力検査の得点」、「調査書の得点」及び「学校設定検査（面接）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、募集人員までを入学許可候補者とする。

学力検査 の成績	調査書の得点		学校設定検査の得点	総得点
	設定（K = 1）	加点	面接	
500点	135点	30点	50点	715点

(2) その他

自己申告書は、選抜のための資料に加えるが、不利益になるような取扱いをすることがないように十分に留意する。

5 その他

過年度卒業者については、学校設定検査終了後、別途個人面談を行う。